

芦別市の取組

中核校：芦別市立芦別小学校

指定校：芦別市立上芦別小学校、芦別市立芦別中学校、芦別市立啓成中学校

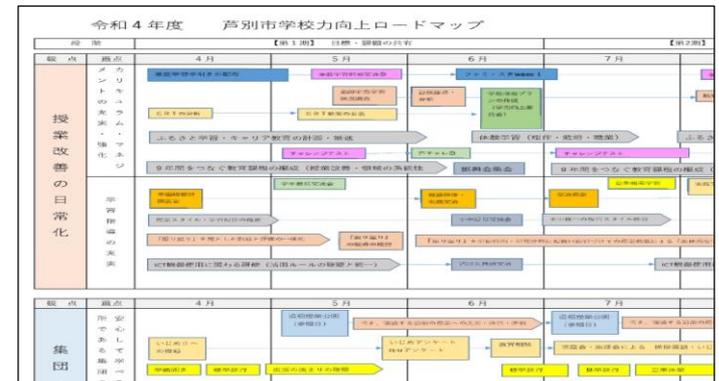
「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (1) カリキュラム・マネジメントの充実・強化

- 「授業改善の日常化」「集団・組織力の向上」「業務の精選・改善」を観点とした「芦別市学校力向上ロードマップ」を作成し、1年を4期（目標・課題の共有、中間検証・改善策立案、改善策検証、取組の汎用・一般化・焦点化）に分け、実効性のある取組となるようカリキュラム・マネジメントの充実を図った。
- 「芦別スタンダード」の確立に向けた取組
 - ・板書や授業スタイル（課題→見通し→自力解決→話し合い→解決→まとめ→振り返り）を市内全校で統一するとともに、それぞれの場面において1人1台端末を活用し、日常の授業改善を促進させた。

成果

- 「芦別市学校力向上ロードマップ」を年度当初に示したことで、域内における取組の重点化を図ることができた。
- 「芦別スタンダード」の取組により、域内で授業づくりの統一化が図られるとともに、異校種間の連携・協働体制が強化された。



【芦別市学力向上ロードマップ（一部抜粋）】

